

東日本ユニオンにいがた

http://www.geocities.jp/higashinihonunion_niigata/

JR東日本労働組合新潟地方本部

2017年5月10日発行

第26号 (通巻第58号)

発行者：岡村広志 編集者：教育・広報部

新潟地方本部で エルダー社員1名が加入!



新たな仲間とともに
がんばろう!!

5月2日付
新たな仲間とともに
がんばろう!!

しかしこの成果を実現した組合員、社員の生活は厳しさを増し、期末手当が

1. 2017年度夏季手当

本部申6号 申し入れ項目

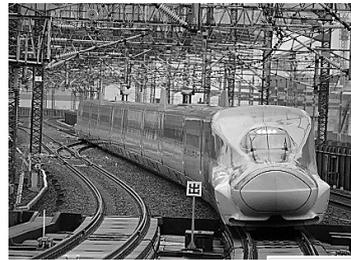
4. グリーンスタッフの精

過去最高益の期末決算を実現!

夏季手当3.2ヶ月分 要求満額を勝ち取ろう!

JR東日本は4月28日に2016年度期末決算を発表しました。単体・連結ともに増収増益を実現したうえ、2017年度通期の業績予想も増収・増益を見込むなど好調さを示すものとなりました。

過去最高の営業収益・当期純利益



営業費については新幹線鉄道大規模改修引当金繰入に伴い修繕費が増加した一方で、社員数の減少に伴い人件費が111億円の減となるなどしてい

業績は好調! 要求満額を勝ち取ろう

本部は2017年度夏季手当について、申6号として2月17日に申し入れを行っていますが、要求の満額支払いが十分可能であることを示す、過去最高の2016年度期末決算が発表されました。

生活給とせざるを得ない現実が続いています。社員一人ひとりの成長とグループの成長を通して、JR東日本グループが限りなき前進を続けるた

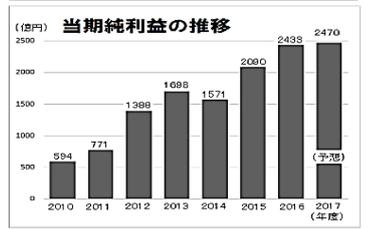
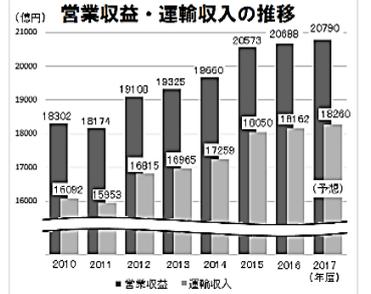
「基準内賃金の3.2ヶ月分」とし、6月23日までに支払うこと。

2. 55歳以上の社員(2017年6月1日現在)に、一律5万円の加算をすること。

3. エルダー社員の精動手

同時に発表された2017年度通期業績予想も、引き続き増収増益を見込んでいます。

のいずれも増益を見込むとしています。



エルダー制度の公平な運用を求める 本部 申9号を申し入れ

JR東日本が大量退職期を迎えている現在、エルダー社員制度の運用に関する問題が生じています。エルダー社員制度の目的の一つである「人材育成」からかけ離れた出向先が提示されている実態や、エルダー社員制度を希望している社員に対する対応状況に陥っています。

1. この間、エルダー社員制度における再雇用までの流れについて、会社冊子に記載されている「ライフプラン」の「再雇用ま

団体交渉の日程決定

申3号
E129系運用に伴う
輸送障害の解消に向けた
緊急申し入れ

申4号
エルダー社員制度の
誠意ある運用を求める
第三次申し入れ

2017年5月19日
10時00分より
職場から議論を創り出そう!

